

図書館だより

12月図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	⑤	6	7	8	9	10
11	⑫	13	14	15	16	17
18	⑰	20	21	22	⑳	24
25	㉖	27	28	29	30	31

○印 休館日
 月曜日・祝日(23日) 月末館内整理日(27日)
 年末年始休館(12月28日～1月5日)

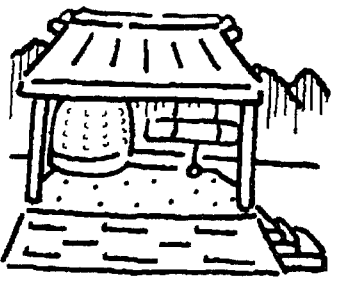
今月の新刊図書案内

♡ 一般図書

除夜の鐘とは、大晦日の十二時に始まり、各寺院で百八の鐘を撞くが、余韻の静まるのを待って撞くので約一時間を要する。百八煩悩を消滅するためと言っている。
 (『最新俳句歳時記』より)

除夜の鐘幾谷こゆる雪の闇 蛇笏

今年も残すところ一カ月となりました。市民のみなさん、図書館を充分にご利用いただけましたでしょうか。図書館の図書すべては市民の皆さんの蔵書ですので、大いに活用してください。お待ちしています。



絵本いろいろお話いろいろ

- 真実のサイババ 松井るり子
- 空海の足跡 青山圭秀
- 絵巻で読む中世 五来重
- 中世の光景 朝日新聞学芸部
- 大江戸魔方陣 加門七海
- 総理大臣の権力と指導力 信田智人
- 投票行動の政治学 荒木俊夫
- 世界変動の見方 猪口孝
- 豊かな国への選択 上・下

- ピータ・G・ピーターソン
- 貨幣とは何だろうか 今村仁司
- 生き場所死に場所 加藤仁
- 中学生の子を持つお母さんへお父さんへ 伊藤友宣
- 名水の旅100選 南正時
- 女の皮膚の下

- バーバラ・ドゥーデン
- スポーツ整体・家庭整体 佐藤彰
- 血栓の話 高田明和
- 病気の値段 永井明
- 日本全国病院ランキング 宝島社
- 新しい住まいのデザインブック 講談社

- ダンベル先生の「ごほん」でダイエット 鈴木正成
- ひと目でわかる世界業界地図 小島郁夫
- まるごと楽しむダイコン百科 佐々木寿
- イヌの心理学 マイケル・フォックス
- 妖怪と歩く 足立倫行
- 村上勉旅の画文集 村上勉

- そこまでの空 安野光雅
- スカラ座 エーリオ・ピッカリアーニ
- 室内楽の歴史 中村孝義
- 剣道事典 中村民雄
- 仁義なき日本語 千早耿一郎
- 抗争する言語学 F・J・ニューマイヤー
- 「新しい女」の到来 佐々木英昭
- 百合子さんは何色 村松友規
- 沃野の伝説 上・下 内田康夫
- 総理執務室の空耳 黒河小太郎
- 盗まれたモナ・リザ ジェローム・コワニヤール
- 謎とき『白痴』 江川卓

♡ 児童図書

- バイキング クローズアップ図鑑 全12
- みんながしらないカメの話
- 発明発見大探検 めいろをつくらう
- 風の盆の町
- おおきくなったら 生ゴミは大地を生かす
- 金魚のおつかい
- ビリだわっしょい どうあげだ
- クリスマススをまつりサベツト
- ワーキング・ガール
- ゆかいなやねうらネズミと 小さなとちの実
- みなしごカーサスック
- 朝ですよ、夜ですよ
- ぼく、ブタになっちゃった!
- はらぺこおおかみとぶたのまち 他一〇一冊

心の健康シリーズ(20)

「教える」と「育てる」

我が子をより心豊かにたくましく育てるために学校教育とともに家庭教育が重要視されています。教育という言葉は教と育の二字からなっていて、「教える教育」と「育てる教育」の二つの機能を表現しています。教える教育は主として学校で教科を通して行われ、育てる教育は主に家庭で行われます。もちろん、双方において重複して指導される面もあります。後者で何を育てるかという「人間性」です。他の動物と異なる「人間らしい人間」を育てることです。

人間性とは、その人の価値感によって多少異なりますが、個性の伸長、自主性、独立心、意欲、責任感、道徳性、情操、社会性……と列挙すると限りがありません。そこで人間性の中味を一言で言う「心」ともいえます。

健康な心、豊かな心をもった子を育てることが、家庭教育のねらいです。

もう一つ、家庭教育で大切なことは、こういう子に育てたいという意図的な教育の他に、無意図的な教育も行われています。親と一緒に生活する間に、親の生きざまは子どもの人間形成に大きな影響をおよぼします。批判力の育っていない子どもほど、一番身近な親の姿が、人間の生き方のモデルとなってしまうのです。

親が真剣に、明るく生きているなら、それは無言のうちに子に伝わり、不平の多い親からは、不平の多い子が育ちます。

父親は仕事が多忙なため、子どもと一緒に過ごす時間が少なく、父親不在といわれますが、不在は身体的不在と精神的不在にわけられます。身のまわりの世話は母親にまかせても、子どもを育てるとか、しつめる基本や重大なポイントにはしっかり持って、母親の子どもに対する言動を支えたり、相談相手になったら、父親の精神的役割を果たしたことになります。

松岡武氏は家庭教育の基本原則として「愛の基盤」「成就の喜び」「けじめの教え」の三つをあげています。

○ 愛情こそが子どもの育つ基盤
 子どもの健全な育成には親や家族の大きな愛情に見守られていることが重要であり、基盤となって自信をもって歩んでいきます。

○ 成就の喜びの体験
 意欲的な子は、小さい時から、さまざまな課題を自らの力で成し遂げ「やった」と心の底から湧き上がる成就の喜びの体験を積んでいます。

○ けじめをしつかり教える
 社会で認められている行動をしつかり教え、自由にならない世界のあることをわからせる。それによって自己主張、自己抑制の調和的発達をします。

教育相談室のご案内

お子さんの就学、情緒、非行、不登校、心身障害等相談に応じます。

場所 教育相談室
 (文化会館1階)

時間 毎週月、金
 午前9時～午後4時
 電話でも受け付けます
 ☎(43)1323